

令和4年度「日本赤十字社」 会費及び寄付金の納付報告

赤十字の活動は、皆様からの善意（会費や寄付金）により行われています。坂井市地区においても、毎年5月の赤十字運動月間にあわせて、赤十字運動推進のために会費の募集を行っております。区長様をはじめ、関係各位のご協力により、市地区窓口や街頭募金で受け付けました会費等は、下記のとおりです。

● 令和4年度会費額 10,572,041円

全額、日本赤十字社福井県支部へ納付いたしました。

皆さまからの深いご理解と多大なご協力を賜り、ありがとうございました。

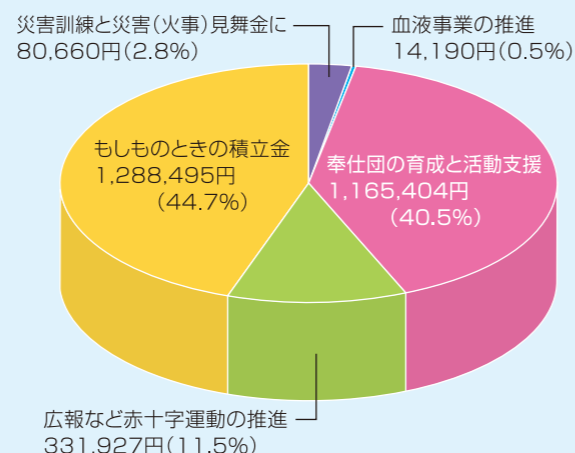


令和4年度「日赤坂井市地区」 決算報告

収入合計 2,884,834円

内訳／県支部交付金 1,790,000円
前年度積立金 1,094,825円
預金利子等収入 9円

支出合計 2,884,834円



令和5年度受付「災害義援金」等報告 ～ご協力ありがとうございました～

- トルコ・シリア地震救援金 107,422円
- 令和5年7月7日からの大雨災害義援金 10,000円
- 令和5年台風6号災害義援金 4,532円
- 2023年モロッコ地震救援金 2,083円
- 令和5年台風13号災害義援金 3,048円
- 2023年リビア洪水救援金 2,049円
- 2023年アフガニスタン地震救援金 3,118円
- イスラエル・ガザ人道危機救援金 6,010円
- NHK海外たすけあい 116,459円
- 令和6年能登半島地震災害義援金 5,233,385円

(令和6年1月31日現在)

皆さまからご寄付いただきました義援金等は、日本赤十字社福井県支部を通じて被災者の支援等に活用されます。

令和4年度 業務功労表彰

長年にわたり奉仕団活動に従事した団員が表彰を受けました。20年以上活動されている方に贈られる金色有功章を受章されたのは以下の10名の方々です。今更なご活躍をお願いいたします。

岩崎 むつみ 奥出 テル子 恩地 和子
京信 和恵 嶋田 美根子 坪川 信子
寺前 玉枝 西端 すみ枝 長谷川 冷子
三澤 八重子

(敬称略)

献血へのご協力をお願いします!!

輸血などに必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず皆様の献血協力が必要となります。

健康なあなたの血液で、尊い命を救うことが出来ます。ぜひともご協力ください。

【献血ができる場所】

- 献血ホールいぶき 福井市月見3丁目3-23

予約することで待ち時間を短縮できます。

○ 献血カードをお持ちの方

> 献血Webサービス「ラブラッド」よりご予約ください。

○ 献血が初めての方、献血カードをなくした方

> 予約専用ダイヤル 0120-291-321

- 献血バス

運行予定は血液センター HPをご確認ください。



ラブラッド
QRコード



献血バス運行確認
QRコード

奉仕団員 募集!

赤十字奉仕団は、赤十字のボランティア活動を通じて、地域社会を住みよくしようという気持ちで活動しています。できる時にできる範囲で一緒に活動しませんか。年齢や性別は問いません。あなたの入団をお待ちしています。

<団員の声>

・災害時の食事の作り方、ボランティアの参加の仕方等、ためになることをいろいろ学ぶことができます！(Mさん)

・入団して1年です。微力ではありますが活動の輪が大きくなるように頑張っていきたいです！(Oさん)

興味のある方は、お近くの奉仕団員か、坂井市役所社会福祉課(50-3041)までお気軽にご連絡ください。

日本赤十字社坂井市地区広報

あなたの街の赤十字

No. 17
2024.3.1

ごあいさつ

本年1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」により犠牲になられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

さて、市民の皆さまには、平素より赤十字活動の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

赤十字の活動は、市民の皆さまや赤十字奉仕団員の方等のご厚意による会費や寄付金等により支えられており、災害に備えた救援物資の備蓄や、災害時の医療救護、炊き出しなどの被災者の支援のほか、献血事業の推進などに役立てられています。

今後も、安全で安心な地域づくりに取組んでまいりますので、赤十字活動について、引き続き、市民の皆さまのご理解、ご支援等をいただきますよう、お願い申し上げます。



日本赤十字社坂井市地区長
坂井市長 池田 禎孝

地震 豪雨
土砂災害

防災講座 ～私たちにできること～ (次世代への防災・奉仕活動普及事業)

避難所
炊き出し
地域防災
ボランティア



応急手当体験



避難所運営ゲーム HUG



炊き出し体験

坂井市赤十字奉仕団は、今年度からの新しい事業として、坂井市防災士の会と連携し、市内の中学校高校生を対象とした防災講座を実施しました。

今年度は丸岡中学校、坂井中学校、丸岡高等学校で、各校の生徒合わせて約340人が受講しました。

赤十字奉仕団は三角巾を使った応急手当の指導やハイゼックスを使った炊き出しの紹介などをし、防災士の会は防災クイズや避難所運営ゲーム(HUG)を通して災害を身近に感じてもらいました。

本講座を通じて、生徒たちは災害時に自分たちに何ができるかについて深い関心を寄せていました。

発行元：日本赤十字社坂井市地区 坂井市赤十字奉仕団

〒919-0592 坂井市坂井町下新庄1-1 TEL 50-3041 (坂井市役所社会福祉課)

ごあいさつ

先ず、1月1日に発生した能登半島地震で、多大な被害にあわれました方々に、お悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、隣県での発生であり、改めて自然災害の怖さを実感し、奉仕団活動の必要性を再認識しているところです。

市民の皆様方には、日頃から赤十字活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、当奉仕団は、赤十字の精神に基づき、災害等の非常時において少しでもお役に立てるよう様々な訓練や講習を実施しています。中でも本年度からは新たな活動として、坂井市防災士の会との連携のもと、災害時等においてボランティア活動の大きな力となり得る若い世代（中学生や高校生）に、災害を自分事としてとらえてもらうための活動に取り組んできました。

これまで同様私たち奉仕団は、赤十字奉仕団員の信条に基づき、日々精進してまいりますので、変わらぬご理解、ご支援をお願い申し上げます。



坂井市赤十字奉仕団
委員長 定池りゆ子

坂井市赤十字奉仕団

坂井市赤十字奉仕団は、毎年、日赤ボランティア基礎研修会を開催しています。本年度は、日本赤十字社福井県支部の講習指導員から、心肺蘇生とAEDを使った救急法や、車いすを使用した介護の仕方などを学びました。

また、福井県総合防災訓練における炊き出し訓練として、自衛隊との連携のもと、地域の方と協力しておにぎりを作り、避難所に集まった人たちに配りました。

1月1日の能登半島地震発生を受け、1月6日には市内の量販店等で災害義援金の募金活動を行い、多くの方にご協力いただきました。

また、市内小学校で行われる防災合宿で炊き出し指導をしたほか、年間を通して県赤十字血液センターが実施する献血バスの受付業務の協力をしています。



県防災訓練での炊き出し



ボランティア基礎研修会での救急法講習



小学校での防災合宿



能登半島地震災害義援金募金活動



防災センター視察研修

三国分団は、日常の健康支援等の研修会や災害時に備えた炊き出し訓練、団員の資質向上と親睦を目的とした研修旅行などを実施しています。

健康講座では椅子を使った運動を教えていただきました。また、コミュニティセンターでの子ども教室で子どもたちと非常食作りをし、子どもたちから「おいしい!」という嬉しい言葉をもらいました。福井市防災センターへの視察研修では、参加者全員が地震を体験し、自分の身は自分で守ることが一番重要だということを再認識しました。今後も、できることを継続して活動していきたいと思っております。

三国分団

分団長 木下元美
副分団長 篠崎恵子
副分団長 杉本嘉代子



非常食講習会



健康体操講座



子どもたちと非常食作り

丸岡分団

分団長 伊東紀子
副分団長 松川由紀子
副分団長 下山秀子

丸岡分団では、災害時に備え、非常食炊き出し訓練や救急法講習、健康体操、視察研修を実施し、団員の資質向上と親睦を図っています。

また、地域の皆さまに赤十字奉仕団の活動を知っていただくため、地域のまつりで区長会と共に非常食炊き出し訓練を行いました。

そのほか、若い世代にも奉仕団活動を伝えたいという思いから、こども園の親子と一緒に、災害時の非常食作りや防災グッズ作りもしました。

これからも地域の方々と関わりを持ちながら、楽しく活動していきたいと思っております。



一日研修（滋賀県危機管理センター）



地域ごとの炊き出し講習会



救急法講習会

親子防災教室

今年度は防災を学ぶため、一日研修として能美市防災センターに行きました。地震、強風、火災の体験をし、身をもってその怖さや日頃からの備えの大切さを痛感しました。

また、地区単位では嶺北消防署において地震体験や通信指令室、緊急車両等の見学を行い、災害時にはまず自分の身を守ることが一番大切であることを学びました。

地域との連携では、地区のまちづくり協議会の行事に参加し、東北の方への支援として海産物の販売を行いました。みんなで楽しく学び合いながら、引き続き活動していきたいと思っております。

春江分団

分団長 渡邊景子
副分団長 藤田裕子
副分団長 西端尚美



強風体験



地区別研修



被災地支援物資販売



一日研修

坂井分団

分団長 正藤露子
副分団長 竹川君江子
副分団長 長谷川英子

年間を通してアルミ缶リサイクル活動を行っており、その収益金で今年度は坂井こども園に絵本を寄贈しました。また、エコバックを190個手作りし、坂井町内の一人暮らしの高齢者に贈りました。その他、地域防災訓練で実施する炊き出し協力や募金活動、小中学校や地域での防災教室なども行っています。研修旅行では石川県の小松防災センターを見学し、その後「ゆのくにの森」等で団員の交流を図りました。災害や事故が発生した時すぐに行動できるよう、炊き出しや救急法の訓練も行っています。

あなたも私たちと一緒に、できることから活動しませんか？



手作り慰問品贈呈



こども園に絵本寄贈



兵庫小学校防災教室



一日研修

新入団員を募集しています！ 私たちと一緒に楽しく活動してみませんか？

お問合せは、事務局（坂井市役所社会福祉課内）☎0776-50-3041までお気軽にどうぞ！